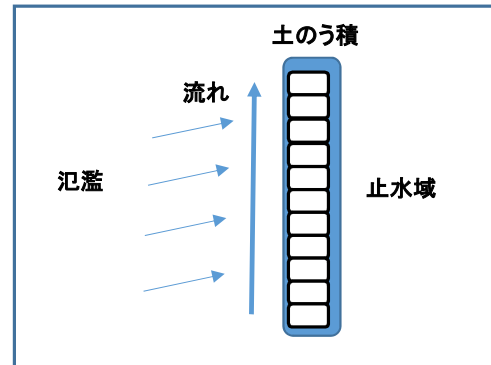


防災活動記録



1. 訓練会場と園からの要請
 三鷹市中原保育園の園庭を使用。
 今年度より三鷹市からの指示で水防訓練実施が必要となり、多摩ブロックが依頼を受け指導した。



2. 活動内容

- ◆12月14日 保育園対象に水防訓練を開催

講師:多摩ブロック副代表 板野
 場所:三鷹市中原保育園
 受講:保育士 12名

講師は東京消防庁災害時支援ボランティアのコーディネータで八王子市防災指導員資格を持ち、災害想定と実動訓練を中心に指導。

- ◆訓練内容

イ. 中原保育園と取り巻く環境

<認識しよう周囲の環境と災害想定>

- ★ 災害に対する危機感を持つ
- ★ 地図上で災害想定と行動阻害要因
- ★ 自助・共助・公助・近所について
- ★ 園の防災対策と認知度
- ★ 園の指揮命令、統制を再確認
- ★ 三鷹市の防災対策を知る

<増水時の行動を考える>

- ★ 大雨による洪水、浸水の対応
- ★ 避難する際に留意するポイント

ロ. 実動訓練

<土のう積を経験する>

- ◆ 砂詰め土のうの作り方
- ◆ いろいろな土のうの積み方
 - ①土のうだけで積む
 - ②はしごとブルーシートで土のう積
 - ③ブルーシートを活用した土のう積
- ◆ 最近の土のう紹介
 - ①砂がない時の水防方法
 - ②水で膨潤する『緊急・簡易土のう』
実物で扱い方と取扱い留意点



【土嚢の口元、処理方法】



【みんなで一斉に土嚢作り】



【ブルーシートで堤づくり】

3. まとめ

今回、保育園からの依頼で多摩ブロックとして2例目の「水防訓練」指導を行いました。
 受講者は他の保育園と同様に土のうに触れることもなく、口元の縛り方、土のうを持ち上げ『大変!』と『男の人がいないと』『思った以上に土嚢の数が必要なことに驚いた』などと頭で思っていた事と実際の違いを体感いただき、有事の際の対応に理解を深めていただけた場となった。 以上